



日本シイエムケイ株式会社
(証券コード: 6958)

2015年3月期 決算説明資料 2016年3月期 業績予想説明資料

2015年 5月13日

日本シイエムケイ株式会社

■ 2015年3月期 実績

1. まとめ	・・・	4
2. 連結業績	・・・	5
3. 用途別売上高	・・・	6
4. 基板種類別売上高	・・・	7
5. 地域別業績	・・・	8
6. 設備投資	・・・	9

■ 2016年3月期 見通し

1. 連結業績見通し	・・・	11
2. 用途別売上高	・・・	12
3. 基板種類別売上高	・・・	13
4. 地域別業績	・・・	14
5. 設備投資	・・・	15

2015年3月期 実績

■売上高

<自動車関連製品>

- 北米向けを中心に海外の販売が伸長
- 一方、国内は、消費増税の影響等により前期比減少
- 自動車関連製品全体の売上は堅調さを維持

<その他>

- スマートフォンなどの通信分野、ゲーム機などのアミューズメント分野、その他試作品の売上が増加



売上高全体としては、前期比で増収を達成

■営業利益

- 中国、東南アジアを中心とした海外の収益改善により、通期で黒字確保

2. 連結業績



(単位:百万円)

	2014/3期 (実績)	2015/3期 (実績)	前年比	増減率
売上高	71,031	73,730	+2,699	+3.8%
営業利益	▲ 1,109	641	+1,750	—
経常利益	▲ 1,843	1,513	+3,356	—
当期純利益	▲ 4,955	1,178	+6,133	—

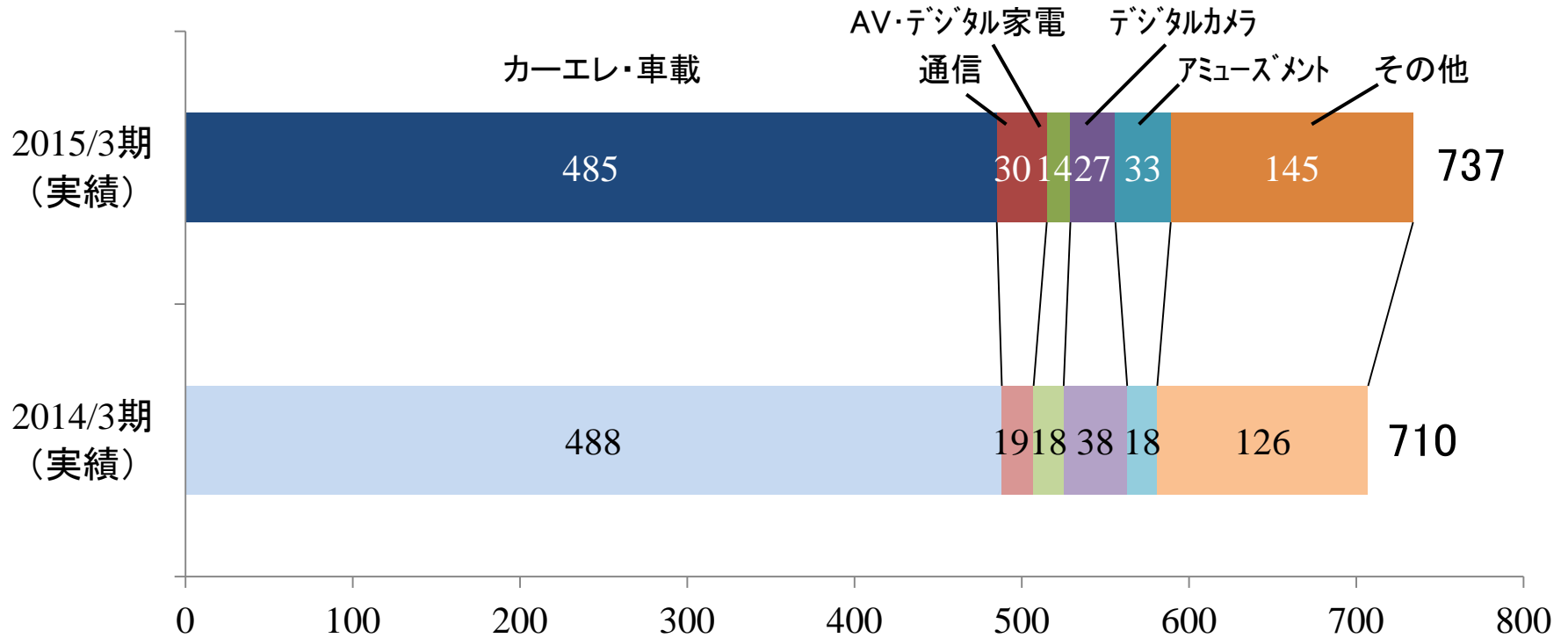
※ 数値は切捨てにて表示。

%は小数第二位を四捨五入にて表示。

3. 用途別売上高



(単位: 億円)



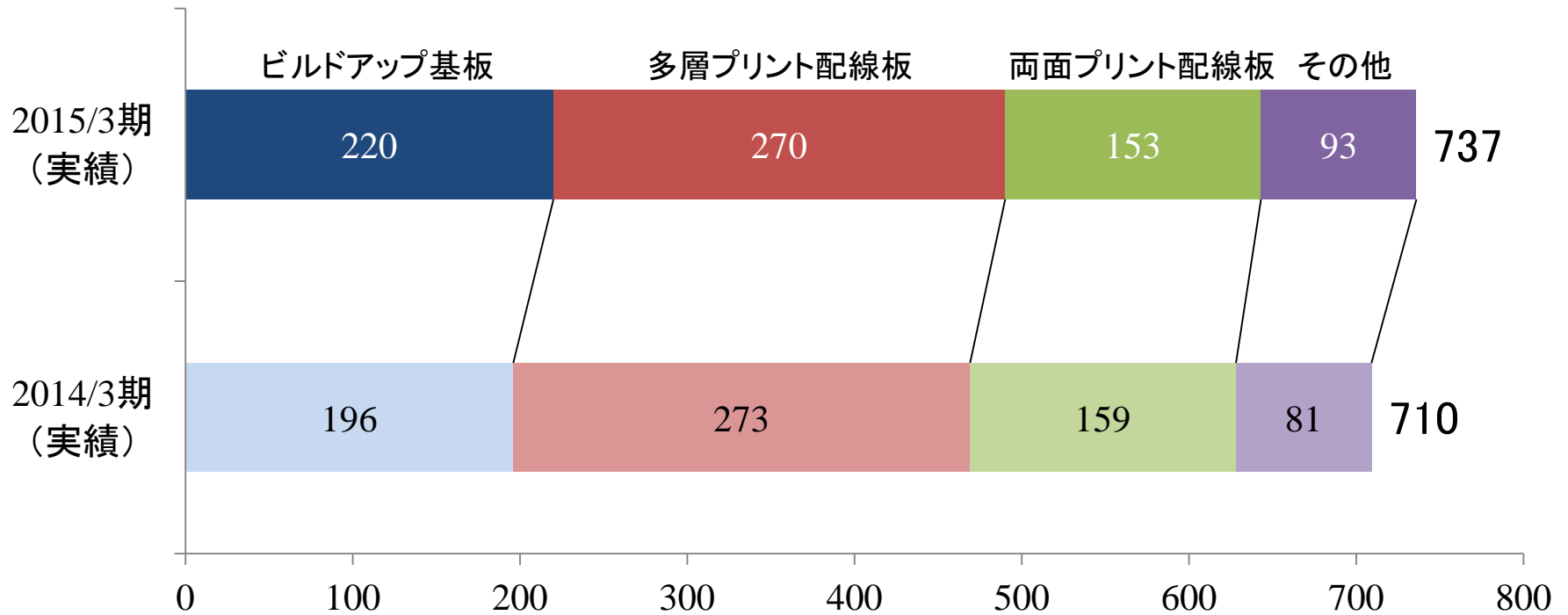
- 海外を中心として自動車関連製品の需要は堅調に推移
- 海外工場でのスマートフォン、ゲーム機向け受注が好調に推移し、通信、アミューズメントの売上が増加

※ 数値は切捨てにて表示。

4. 基板種類別売上高



(単位: 億円)



- 通信、アミューズメントの売上増加により、高付加価値品であるビルドアップ基板の売上が増加

※ 数値は切捨てにて表示。

5. 地域別業績



(単位: 億円)

	2014/3期 (実績)		2015/3期 (実績)		前年比	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
日本	462	0	477	3	+15	+3
中国	207	0	229	5	+22	+5
東南アジア	129	▲ 8	143	▲ 1	+14	+7
欧米	40	1	49	2	+9	+1
計	839	▲ 6	899	9	+60	+15
消去又は全社	▲ 129	▲ 4	▲ 162	▲ 2	-33	+2
連結	710	▲ 11	737	6	+27	+17

※ 数値は切捨てにて表示。

6. 設備投資



(単位:億円)

	2014/3期 (実績)	2015/3期 (実績)	前年比	主な投資内容
国内	14	21	+7	・生産性向上
海外	11	24	+13	・タイ工場の生産能力増強
連結	26	45	+19	—
減価償却費	46	49	+3	—

※ 数値は切捨てにて表示。

2016年3月期 見通し

1. 連結業績見通し



(単位:百万円)

	2015/3期 (実績)	2016/3期 (見込)	前年比	増減率
売上高	73,730	75,000	+1,270	+1.7%
営業利益	641	1,500	+859	+134.0%
経常利益	1,513	1,100	-413	-27.3%
当期純利益	1,178	700	-478	-40.6%

- 売上の拡大及び収益性の向上により、営業増益を見込む
- 経常利益及び当期純利益については、2015/3期に為替差益752百万円を計上していることなどから、減益となるものの、安定的な黒字を維持

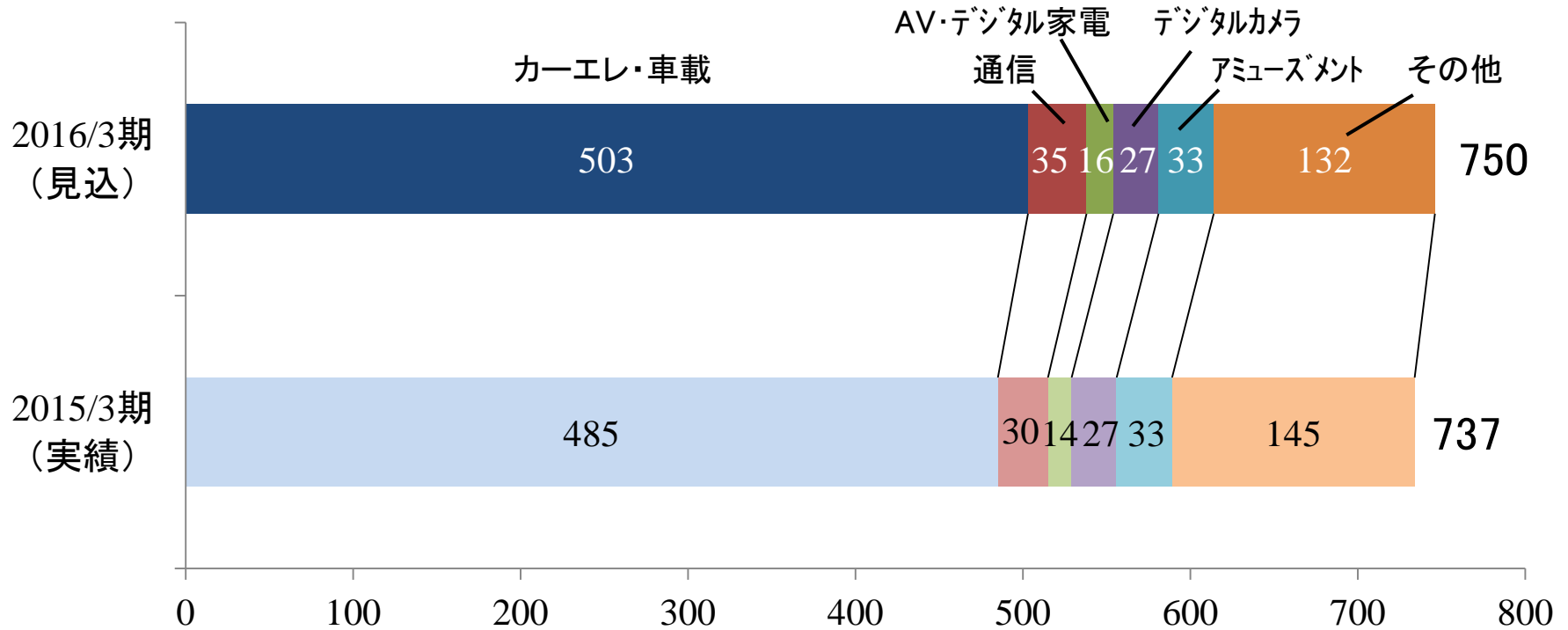
※ 数値は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入にて表示。

本資料における将来情報は、2015年5月時点での見通しであり、その実現を保証するものではありません。

2. 用途別売上高



(単位: 億円)



- 海外を中心として、堅調な車載需要の取り込みを図る
- スマートフォンの普及等により拡大する通信モジュール市場の需要を取り込み、通信分野の売上の拡大を図る

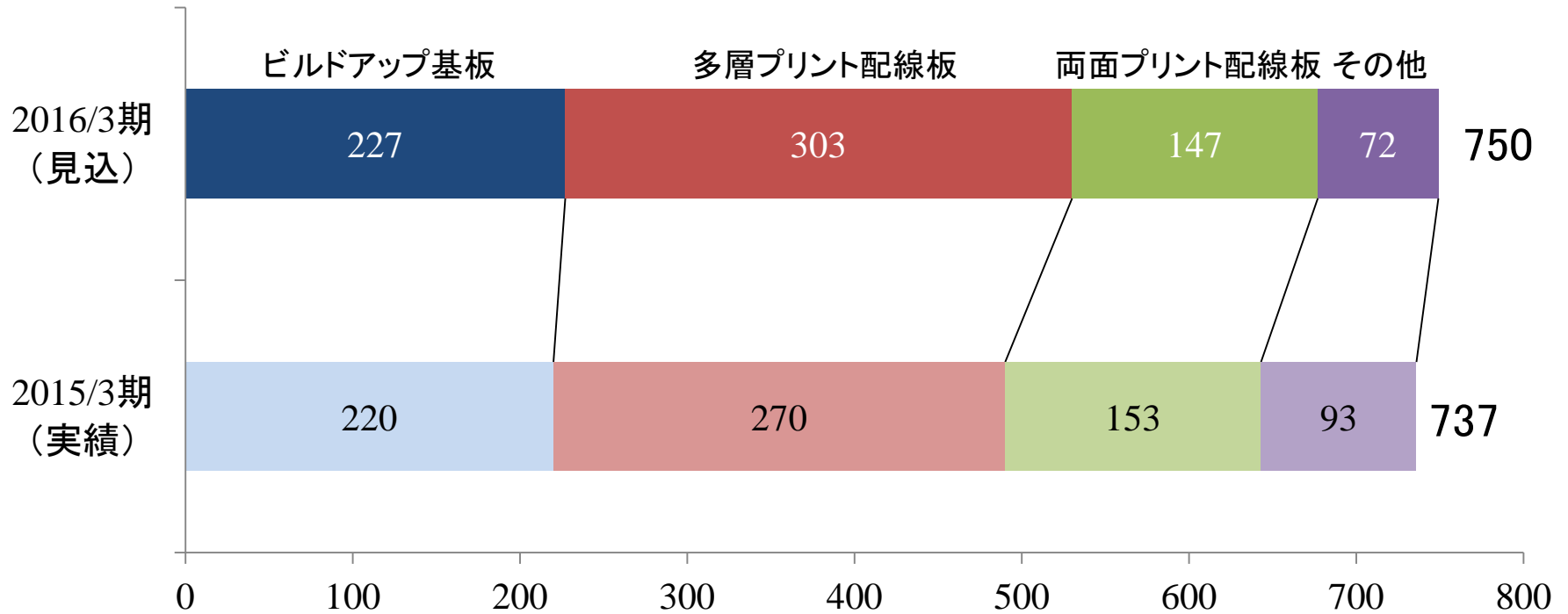
※ 数値は切捨てにて表示。

本資料における将来情報は、2015年5月時点での見通しであり、その実現を保証するものではありません。

3. 基板種類別売上高



(単位: 億円)



- 車載需要の取り込みにより、多層プリント配線板が大幅増
- 通信分野の売上拡大により、ビルドアップ基板も増加

※ 数値は切捨てにて表示。

本資料における将来情報は、2015年5月時点での見通しであり、その実現を保証するものではありません。

4. 地域別業績



(単位: 億円)

	2015/3期 (実績)		2016/3期 (見込)		前年比	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
日本	477	3	454	4	-23	+1
中国	229	5	264	8	+35	+3
東南アジア	143	▲ 1	164	2	+21	+3
欧米	49	2	51	2	+2	0
計	899	9	935	18	+36	+9
消去又は全社	▲ 162	▲ 2	▲ 185	▲ 3	-23	-1
連結	737	6	750	15	+13	+9

※ 数値は切捨てにて表示。

本資料における将来情報は、2015年5月時点での見通しであり、その実現を保証するものではありません。

5. 設備投資



(単位:億円)

	2015/3期 (実績)	2016/3期 (見込)	前年比	主な投資内容
国内	21	19	-2	・生産性向上
海外	24	26	+2	・品質向上のための自動化 ・生産性向上
連結	45	45	0	—

減価償却費	49	46	-3	—
-------	----	----	----	---

※ 数値は切捨てにて表示。

本資料における将来情報は、2015年5月時点での見通しであり、その実現を保証するものではありません。

END